

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成29年11月06日

計画の名称	鉄道駅の新設に伴う道路ネットワーク網の形成												
計画の期間	平成28年度 ~ 令和02年度 (5年間)										重点配分対象の該当	○	
交付対象	横浜市												
計画の目標	新設される鉄道駅周辺において、市街地開発事業等を実施し、交通ネットワーク拠点にふさわしい道路等の都市基盤施設の整備を行うとともに、地区内のバリアフリー化を図ることで、誰もが使いやすく安全なまちづくりを推進する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	4,391	A	4,391	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28		H32
1	新設駅周辺における都市計画道路の整備による駅利用者の移動時間の短縮			
	新設駅周辺における市街地開発事業の実施に伴う、都市計画道路の整備による都市基盤機能の強化を評価するため、バスの移動時間を従前と従後で比較し短縮された割合を算出する。	0%	%	40%
2	新設駅周辺の整備助教に対する市民の満足度			
	従後に駅周辺の来街者等にアンケート調査を行い、従前と比べて駅周辺の都市基盤や市民利用施設等の整備状況に対して満足している割合を算定する	19%	%	74%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
道路事業	A01-001	街路	一般	横浜市	直接	横浜市	区画	改築	新綱島駅周辺地区((都) 東京丸子横浜線ほか)	L=600m	横浜市						3,059		-	
												小計						3,059		
市街地整備事業	A13-002	市街地	一般	横浜市	直接	横浜市	-	-	新綱島駅周辺地区都市再 生区画整理事業	2.7ha	横浜市						1,332	2.56	-	
												小計						1,332		
										合計							4,391			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H28	H29	H30	H31	R2
配分額 (a)	146	104	513	841	163
計画別流用増 減額 (b)	0	197	412	50	0
交付額 (c=a+b)	146	301	925	891	163
前年度からの繰越額 (d)	0	132	84	490	572
支払済額 (e)	14	349	519	809	592
翌年度繰越額 (f)	132	84	490	572	143
うち未契約繰越額(g)	132	84	490	323	143
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	90.41	19.39	48.56	23.38	19.46
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	事業認可の遅れにより用地買収交渉が遅れたため	換地計画の策定に不測の日時を要し移転補償契約の締結が困難となったため	用地買収交渉に想定より時間を要したため	用地買収交渉に想定より時間を要したため	関係機関協議や用地買収交渉に想定より時間を要したため

(参考図面) 地域活力基盤創造計画 (活力創出基盤整備)

